Weekly Bulletin Vol.65 No.28

ロータリーは機会の扉を開く

2020–2021　RI会長 ホルガー・クナーク　泉大津ロータリークラブ（創立1956.5.4）

週報　第3101回

泉大津ロータリークラブ
Izumiotsu Rotary Club

会　長　臼谷 喜世彦　**副会長**　原 眞理子
幹　事　小門 茂樹　**ＳＡＡ**　山本 博章

例会場　ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
ＴＥＬ　0725-20-1121
例会日時　毎週金曜日 12:30〜13:30

事務局　〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス　info@izumiotsu-rc.org
ホームページ　http://izumiotsu-rc.org

今週の例会（2021年2月5日）

■ プログラム

クラブフォーラム
森口　和信　国際奉仕部門理事

■ 次週のプログラム

2月12日：定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

・2月19日：卓話担当　原　眞理子　会
・2月26日：特別卓話　大阪府議会議員
大橋　一功　様

■ 祝　誕生日

寺田　敏也（１３日）
藤原　重行（１５日）
山本　博章（１５日）

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

■ 先週の例会

会長の時間

臼谷 喜世彦 会長

今週水曜日は、献血ごくろうさまでした。参加いただいたメンバーの方、ありがとうございました。
今日は寒いですねぇ。もうすぐ節分、節分のころはいつも寒い記憶があります。この間、よめさんが節分いつかわかってるといったので、私が2月2日やろといったら、ちがう3日やという会話がありました。そうかそうかまちごうたと思ってたら今年はなんと節分が2月2日、124年に一回のことだそうです。まさに結果オーライでした。さて、大寒を迎え寒くなるのかなぁとおもっていたら、今週初めなんと19度。梅の花もだいぶ膨らんできました。と思えばこの寒さ。今週初めの暖かさはなんなんでしょう。どうやら南からの風がフェーン現象で気温があがったようです。コロナ少しおさまってくるような気配ですが、まだまだどうなるかわかりません。免疫力さげないようにすることが大事なようです。体には十分気を付けていただきたいと思います。
コロナも蔓延してはや一年以上、どうなったら終わんねん、もういやになってきたわと思ってたらいよいよワクチンが登場してこの流れを変えてくれそうな可能性が出てきました。2月末から医療従事者の方たちを中心に接種がはじまり、6月以降くらいから一般の人への接種も始まる予定のようです。とはいうものの、日本は一応契約したそうですが世界的にワクチンの取り合いがおこっているようです。だから契約しても入ってくるかどうかわからんようです。そんななか、国内でワクチンを製造するという話が出てきました。
アストラゼネカが受注量の70%の9000万回分を国内で量産できる体制を整えるそうです。へぇ〜って話ですが、もっと驚きが、作るのがなんと、ＪＣＲファーマーという会社で本社が芦屋、工場が西区にあるそうです。もともと東灘の御影で設立してバイオ医薬を作っていた会社だそうです。なんのこっちゃようわからないので調べると、どうも遺伝子を組み換えたり、細胞を増殖させる等、高い技術で薬を作るようです。
世界初のバイオ医薬品世界初のバイオ医薬品は、1982年に開発された糖尿病の治療薬「ヒトインスリン」です。その後、インターフェロン（抗ウイルス・抗がん作用をもつ治療薬）、成長ホルモン（低身長症の治療薬）など、次々と新しいバイオ医薬品が誕生しているそうです。この会社もそんなふうに希少疾病、難治性疾患の薬を作る会社だそうです。
それにしても、こんな身近なところにそんな会社があるとは。
世の中なんでも、とりようでいけるもんでも、いけるとおもわな、あかんようになります。これからの時代なかなか絶対いけるというものはないようです。せやけど、いけると思ってはじめんことには、絶対になんともならんと思います。ようわからんことをいけるとおもえるようにするために、情報集めて、研究して、いろんな人の力をかりながらいけるようにしていきたいものです。そこで大事なのは知らん事をいう人の話に耳を傾けるということやと思います。そんなことでこれから些細な取り組みとしてそのような機会をもっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

幹事報告　　小門　茂樹　幹事

先日の献血の結果の報告をさせて頂きたいと思います。献血受付数　６８名、採血数　５８名という結果になりました。準備から景品のご協力からいただきましたメンバーの方々、併せてお礼申し上げます。ありがとうございました

委員会報告

なし

■ ビジター　　なし

■ 出席報告　　会員数44名 出席免除０名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
1/29	34名	10名	—	77.27%
1/15	35名	9名	1名	81.82%

■ メークアップ

榎本（1/25 ワールド大阪ロータリーＥクラブ）

■ ニコニコ箱

- 原さん、よろしくお願いします。西田さん、頑張って下さい（臼谷）
- 原会員、西田会員、本日宜しくお願いします（小門）
- 原正人様、本日の卓話よろしくお願いします。西田様、同じくよろしくお願いします。（山本（博））
- 献血、御協力ありがとうございました（寺田）
- 誕生日お祝いありがとうございました（丹農）
- 誕生日祝いありがとうございます。早退のおわび（藤野）
- 欠席のお詫び（櫻井）
- 早退のおわびです（川端）

ニコニコ箱合計	15,000円
累計	476,000円

■ 祝　誕生日

藤野　修次（２９日）
榎本　善夫（３０日）
松村　泰英（４日）

先週のプログラム

卓話担当
原　正人　会員

卓話担当
西田　佳郎　会員

昨年はコロナで始まってコロナで終わりました。税理士会の研修会や会議がリモートに代わり、飲み会がなくなりました。映画界も洋画の大作が上映されなくなりました。そんな中で鬼滅の刃が日本の興行収入365億円で歴代1位になりました。ストーリーの分かり易さが人気を呼びました。税理士業もコロナの影響を大きく受けました。申告相談会の中止、申告期限の延長、家賃補助、持続化給付金等の申請やお客さんからの質問に追われました。
日本税理士会連合会の登録者数は、令和2年12月末で７９２９３名、その内、近畿税理士会は１５０６３名、泉大津支部は１２６名です。近畿税理士会は近畿２府４県で大阪国税局管内と同じで、近畿税理士会の中には８３の支部があります。８３の税務署ごとに税理士の支部があります。因みに納税協会も同じように83の協会があります。泉大津支部は3市1町からなり、今は和泉市の会員が多い。
税理士会は特別法人で営利事業、政治活動はできないので、税理士協同組合と税理士政治連盟があります。近畿税理士政治連盟泉大津支部の支部長を担当しています。国政選挙があると忙しくなります。
他には高石市の監査委員をしています。高石市の監査委員は2名で、市会議員から1名、民間から1名。議選の任期は1年、識見者の任期は4年です。今年の11月で任期終了の予定です。職務は財務に関する事務の執行及び経営にかかる事業の管理または事務の執行が市民の福祉増進に寄与するため、適正かつ効果的に執行されているかを確認する。毎月または決算時の資料が多く確認に非常に時間がかかります。
令和2年申告分の確定申告の変更点の説明。

まず最初に、なにぶん不慣れなため聞き苦しい点や不手際が多々ございますが、何卒ご辛抱のほどお願いいたします。また、途中で早く終わってしまったときは、皆様ご勘弁のほどよろしくお願いいたします。
今回ロータリーの職業と奉仕の職業ということで、これからの仕事についてなんですが、もともと斯業は繊維製品の毛布や敷パットといった寝装品を製造しておりましたが、現在だんだん縮小し倉庫業への比重がかなり高まっております。
倉庫業といっても以前から毛布を備蓄していた建物を、倉庫として転用しているだけの話です。なので、特に新しくお話できることはなく、倉庫用の事業用地を探しているぐらいでございます。
　そこで、仕事がらみで、今まで自分が感じたことや失敗したことなどを混ぜてお話したいと思います。
私は仕事の自己研鑽をかねて、ときどき講演会に聞きにいったりすることがあります。
ちょうど２年前の9月なんですが、和菓子のたねやの山本社長が講演するということで聞きに行ったことがありました。
そのときに感じたお話を２つご紹介したいと思います。
たねやの山本社長はちょうど10代目なんだそうですが、創業でいくとちょうど147年という老舗だそうです。明治5年創業。
もともと和菓子屋ではなく、木材や種（種子）を扱っていたお店だそうです。
一つ目は、老舗はよく昔の伝統の味を変わらず守り続けなければいけないとかっていいますよね。
たねやの社長は言ってました。変わらないために、変わり続けることがだいじだと。
自分が生まれた年（今のたねやの社長がうまれた1969年）は何にでも砂糖を入れる味覚が甘い時代だったので、甘めの餡にしていたが、最近は甘さ控えめの時代なので、餡に入れる砂糖の量を半分ぐらいにしているそうです。
そして、この前ご年配の常連の方が和菓子を買いに来られました。

そして、一口食べたときに、あ、この味が昔食べた懐かしいたねやの味やといったそうです。不思議ですよね。
変わらない伝統の味というのは、時代のニーズとともにたえず変わり続けなければいけないということだと。
二つ目は、たねやに天平最中っていうがあるんですが、最中っていうと今までは完成した皮の中に餡が入った最中を販売していたらしいのですが、たねやの社長は子供の頃、自分の工場で作っている最中の製造ラインを見て、ちょっとつまみぐいをしてやろうと思って、最中の皮に餡を自分の好きな量を入れて作って食べる楽しみを感じたときに、完成商品をうるのではなく、この途中工程を商品にして売ればと思ったそうです。
なので、たねやの天秤最中も自分で皮の間に餡を詰めて楽しんで食べる商品になってますが、これは、自分にしか考えれない。自分だからこそ考えれたそうです。
変わらないために変わり続ける、製造工程を商品にする、そういった思いを持ち続けるって大事ですよね。
でも、世の中、そんなにうまくいかないです。また、まわりのブレーキも多いですよね。
そんな話を聴いてちょっと思い出したのが、人のブレーキを踏まないでというお話です。
　友達の話なんですが、友達が以前独立してパクチーのお店をやるっていったときに（パクチーってシャンツァィ、香りの菜と書き独特のにおいがしますが）、廻りからは、狂ってるとか、絶対ダメとかいろいろ反対の意見を言われたそうです。
ですが、いざパクチーのレシピでいろいろな料理を始めるとSNSでいいねとかがたくさんつき、また競合がいないので無茶苦茶流行ったそうです。
ところが、閉店するっていったら今度は逆にダメだとか、閉めないでって言われる。
どっちなんだと。だいたい新しいことをするときって、たいがい抵抗する勢力がいる。
まわりの意見を聞くことも大事ですが、廻りに振り回されず自分の思いを持ち続ける、とりあえず、やって見れたら。
そうすれば、もっと日本も新しい産業や商品が生まれやすくなるのでは。
思いを持ち続ける。新しいことをやりたい。でも、そんな人のブレーキに負けてはなりません。
ここで、ちょっと小話になりますが、みなさん、ほうれんそうとう言えば緑色の野菜で鉄分がいっぱいのポパイが大好きなその本物の野菜のほうれん草ではなくて、報告、連絡、相談　のほうれんそうを社内で徹底したいと思って言ったときに、逆に社員から返し技をくらいました。ほうれん草に続きがあるのって知ってましたかと言われてしまいました。
ほうれんそうのおひたしっていうのがあるそうです。
お、怒らない。　→最近ですとすぐパワハラと言われます
ひ、否定しない　→すぐそれは違うとか、そうじゃないとか。
た、助ける（困りごとがあれば）
し、指示する。　→最近は指示しないと動かない若者が増えている
のだそうです。
ほうれんそうのおひたし、ぜひ部下に言われるまえに知っておきたい言葉ですね。
ところで、じゃあこれから仕事をどうするかなんですが、繊維はいったん置いといて、倉庫をもっと強化しようと思ってます。そのための土地を探しております。そこに、お客様のニーズにあったカスタマイズされた建物を建てて、場合によってはそのまま一棟貸しをして、そこに定期的な修繕をからめれたらおもしろいなと思っております。
ひとつ、これは売れるんじゃないかなという商品を思いついたのですが、アイデアだけでだれか作っていただければ助かります。
ビニール傘ってコンビニでよく売ってますよね。ボタン一つで開きます。あれは便利です。同じように、ボタン一つで閉じればもっと売れると思います。それが、コンビニで安く買え、車に乗ったときに片手でボタンで閉じることができればとても便利だと思います。
本日はお聞き苦しい点も多々あったかと思いますが、これからも、ロータリーとともに職業、親睦を深めて参りたいと思いますので宜しくお願い致します。
それでは、終わりにしたいと思います。
本日は、ありがとうございました。

■ 献血事業

2021年１月27日
（泉大津献血推進協議会主催）
・献血受付数　68名
・献血数合計　58名
泉大津ロータリークラブ共催

　令和3年1月27日(水)に泉大津市役所にて献血が行われました。
新型コロナウイルスの緊急事態宣言の最中にもかかわらず、前回とほぼ同数の献血数となり、ご協力に大変感謝しております。
　多くの御礼品のご提供を頂いた会員の皆様また、当日会場に駆けつけて頂いた19名（臼谷会長、小門幹事、山本ＳＡＡ、八木昌彦会員、高寺会員、外山会員、藤原会員、川上会員、植村会員、根尾会員、渡辺会員、藤野会員、杉本会員、川端会員、今井会員、細川会員、小野寺会員、道正田会員、西端会員）の皆様、ありがとうございました。
　今後とも、社会奉仕活動における献血事業にご協力よろしくお願い致します。

社会奉仕部門理事　寺田敏也

令和３年《 献 血 》後援

１月２７日実施

会員名　（敬称略）	品　名	数　量
杉本　憲一	ピロケース　（２枚入り）	３０セット
松内　俊夫	ハーフケット	２２枚
川端　　徹	手ぬぐいのハンカチ	５０枚
山本　博章	サランラップ	３０個
西田　佳郎	野菜ジュース	３６個
小門　茂樹	キズテープ	３０個
南出　和成	布マスク	３０枚
藤野　修次	クッキー	２０個
外山　正明 渡辺　万寿	クッキー	４０個
寺田　敏也	ひざ掛け	３９枚
泉大津ロータリークラブ	ウェットティッシュ（５０入り）	４０個
〃	マスク（７枚入り）	２１個
〃	ハンドジェル（１２個入り）	５個

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある。

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および 社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

＝言動はこれに照らしてから＝

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか